

新刊 ぴくあっぷ



「ピアノマン」南波永人 著 小学館／幼い頃、音が「色」に見えた少年・沢辺雪祈は、やがてジャズの魅力に取り憑かれ、運命の仲間たちと出逢う。目指すは「ソープブルー」での10代トリオ単独公演！漫画「BLUE GIANT」もうひとつの物語。*Fナ



「名探偵のいけにえ 人民教会殺人事件」白井 智之 著 新潮社／病氣も怪我も存在せず、失われた四肢さえ甦る、奇蹟の楽園ジョーデンタウン。調査に赴いたまま戻らない助手を探しに教団に乗り込んだ探偵・大埜は、次々と不審な死に遭遇する。探偵は論理を武器に、カルトの妄信に立ち向かう。*Fシ



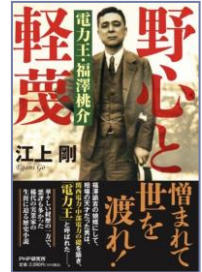
「ゆうべの食卓」角田光代 著 ルンジページ／新型コロナに翻弄されながら離婚を決意する女性、恋人にふられて料理に目覚めるサラリーマン、実家を売却する兄弟の宴会…。様々な人生のひとつコマを「食卓」というキーワードで紡いだ短編集。*Fカ



「考える。動く。自由になる。15歳からの人生戦略」工藤勇一 著 実務教育出版／自分の思考と行動次第でいくらでも自由になれる！勉強、学び、学校、社会、人間関係…。先の見えない時代を強く、しなやかに生き抜くための方法を伝える、15歳からの人生哲学の本。*159ク



「天路の旅人」沢木耕太郎 著 新潮社／第二次大戦末期、中国大陸の奥深くまで「密偵」として潜入し、敗戦後もラマ僧に扮したまま未知なる世界を歩み続けた西川一三。その果てしない旅と人生を、彼の著作とインタビューをもとに描く。*289サ



「野心と軽蔑 電力王・福澤桃介」江上剛 著 PHP研究所／明治元年、貧しい家庭に生まれた桃介は福澤諭吉にその才能を認められ、娘婿となる。相場で財を成し、日本の電力事業の礎を築き、ついには「電力王」と呼ばれた男の波瀾の人生を描く。*F工



「102歳、一人暮らし。哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方」石井哲代 著 文芸春秋／物事は良いほうに考える、喜びの表現は大きく。健康で長生きするための習慣や「うまいこと老いる」極意を紹介。おいしい長生きレシピも収録する。自分らしく心をご機嫌に保つヒントが満載。*289イ



「60歳からの『忘れる力』」鎌田實 著 幻冬舎／人生の後半戦が始まる60代からは、自分にとって本当に大切なことを確認するためにも積極的に忘れることが大切。面倒なことは捨てて、好きなことだけで生きるためのヒントを伝える。*159カ



「畑と野菜づくりのしくみとコツ なぜ？がわかると、よく育つ」川城英夫 著 家の光協会／菜園計画の立て方に始まり、畑づくりから収穫までの栽培の基本をわかりやすく解説。栽培のノウハウだけではなく、なぜそうするのか、畑づくりや野菜の生育のしくみも説明する。*626カ



「親子で楽しむ星空の教科書」渡部潤一 著 講談社／流れ星はどこからくるの？月は大きくなったり小さくなったりする？どうして星はキラキラ輝いているの？夜空の「なぜ？」やふしぎにQ&A形式で答える。月ごとの星図も収録。*442ワ



「かぎ針編み刺しゅう糸で編むミニチュアはたらく車図鑑」日本ヴォーグ社／救急車、バス、パワーショベル、フォークリフト…。はたらく車を刺しゅう糸で編んでみませんか。リアルで魅力的な19種類のはたらく車の編み方を紹介します。作品ごとのポイントがわかるプロセス写真も掲載。*594カ



「10年かかって地味ごはん。料理ができなかったからこそ伝えられるコツがある」和田明日香 著 主婦の友社／結婚を機に料理を始めて10年。姑・平野レミも太鼓判を押す、和田家で毎日作っている定番料理や、おつまみになるおかず、野菜料理を紹介します。選び抜いた道具や調味料達とともに和田家のキッチンも公開。*596ワ